

平成 17 年 11 月 25 日

各 位

株式会社ライブドア
代表取締役社長兼最高経営責任者 堀 江 貴 文
(証券コード 4753 東証マザーズ)
問い合わせ先 取締役 熊 谷 史 人
(TEL 03 - 5788 - 4753)

株主提案と当社取締役会の意向に関するお知らせ

当社は、当社の株主から商法第 232 条 2 項の規定により平成 17 年 10 月 14 日付けの書面をもちまして株主提案を受けました。つきましては本日開催の取締役会で平成 17 年 12 月 25 日開催予定の当社第 10 回定時株主総会の議案とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 議案の内容

(株主提案の議案名、提案理由を原文のまま記載いたします。)

議案 ライブドア社の2005年9月期決算利益配当金を、1株につき金2円とする。

提案理由

東証マザーズ上場当初から、これまで無配であり、利益を会社成長のために当てるこれまでの会社方針を転換する時期に来ているのではないのでしょうか。このため、時価総額の上昇と言うひとつの目標はある程度達成され、利益の配分という方向を実現すべきであると考えます。株主への利益配分実現のため 2005 年 9 月決算期において金 2 円の配当を提案いたします。

2. 提案株主について

提案株主の人数：1 名

提案株主の議決権の数：300 個

3. 当社取締役会の意見

取締役会は大きく 2 つの理由により本議案に反対いたします。

- ・第 10 期の当社個別業績における未処分利益は 2,779 百万円であります。
また第 10 期は経常損失として 1,388 百万円を計上しており、総額約 21 億円を第 10 期の配当とすることは適切でないと考えております。
- ・当社グループでは業容の拡大、高成長を維持する手段として M&A を経営の重要課題として位置づけております。現在の当社の状況は高成長を維持しているものの、未だ成長過程



にあり今後も積極的な M&A を行ってまいります。また株式市場においても手元資金の効率的な投資に対して、一定の評価を頂いていると考えております。

時価総額世界一を目指すためには、現時点の内部留保の充実は欠かすことはできず、当面は内部留保の充実を図っていく所存であり、当期の利益配当に関しましては見送りとさせていただきますと存じます。

以上